

# NAGAKUTE ながくて 議会だより

No. **93**  
2015年(平成27年)  
5月1日



**3月**  
**定例議会**

- 平成27年度一般会計予算(予算特別委員会) ..... **2~4p**
- 平成26年度一般会計補正予算(総務委員会) ..... **5p**
- 平成27年度国民健康保険予算(教育福祉委員会) ..... **6p**
- 平成27年度卯塚墓園事業予算(くらし建設委員会) ..... **7p**
- 一般質問(代表・個人) ..... **8~18p**
- 議案等審議状況(○×表) ..... **19p**
- 6月定例議会予定等 ..... **20p**

# 平成27年度一般会計予算

## リニモ出資金9億円、東小校 土地区画整理事業6億円

### 〈審査の概要〉

#### 平和都市宣言のまち

##### 広島平和記念式典参加事業

Q 派遣生徒20人とした根拠は。

A 中学2年の20クラスから、各1人の参加を想定した。

#### いじめ問題

##### いじめ問題対策連絡協議会委員報償金

Q 会議の回数と委員構成は。

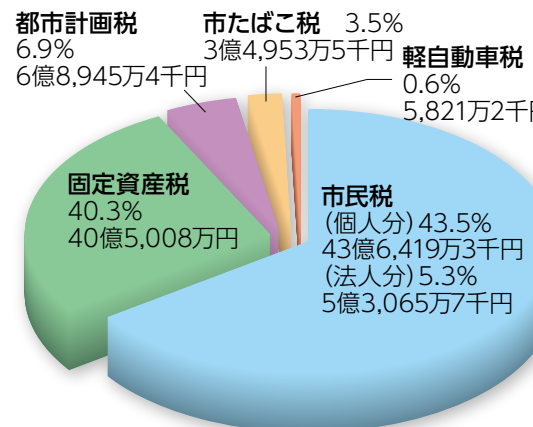
A 報償金は会議1回につき7,300円、10人の委員で会議5回と積算した。委員は県警・児童相談所・法務局の職員、学校長・PTAの代表、教育委員会・児童関係の市職員、教育委員会が認める者で構成する。

#### ふるさと納税

##### ふるさとと寄附金委託事業

Q 委託で何をするのか。

A ふるさと納税のお礼の品として、あぐりん村の旬の野菜詰め合わせ25人分を予算計上した。1万円の寄附に対し諸経費を含め4,000円のお礼を想定した。

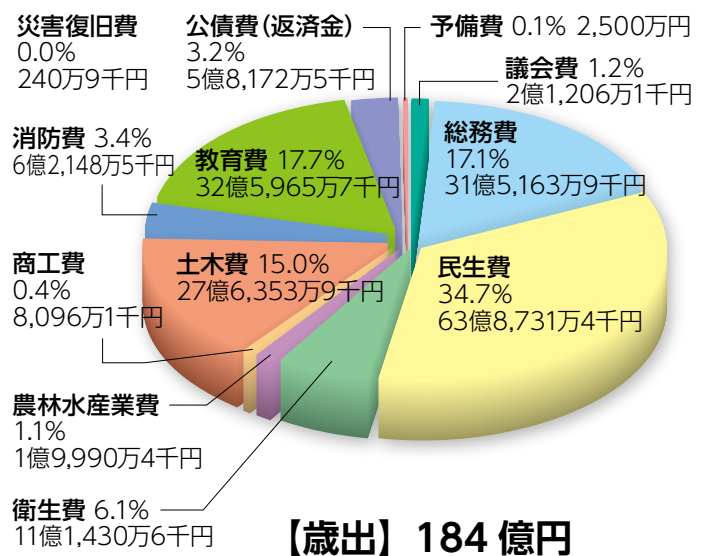
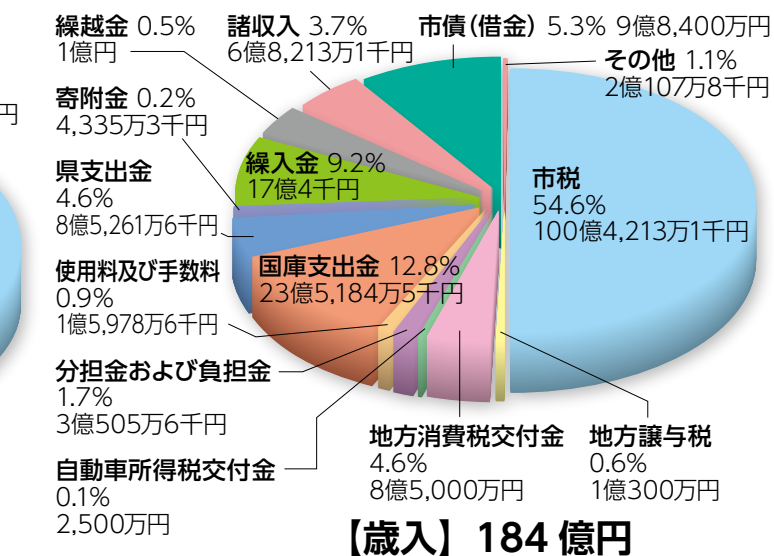


【市税】 100億4,213万1千円

# 184億円を可決 舎増築4億円、



東部地域の児童急増を見込み、東小学校を増築工事中



## 地域の課題は地域で

### コミュニティ推進事業補助金

**Q** 補助金の目的はコミュニティの強化、充実である。自治会加入率の推移を成果の基準としなければいけないと思うがどうか。

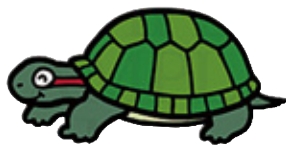
**A** 防災会の設置や夏祭り等新たな事業に取り組み、様々な団体が協力して当初より活動規模が大きくなった。団体が連携することで、新しい形の中で地域全体を運営する手法を先進事例から知った。今回、西小と市が洞小校区が新しいコミュニティの取組みに手を挙げたので、地域の自主性を尊重し交付金を用意した。

## 環境

### 外来種対策等事業委託

**Q** 平成27年度の計画は。

**A** 杵ヶ池のミシシippアカミミガメ、オオキンケイギクを中心に駆除したい。



## 子育て支援

### 産前・産後ヘルパー派遣事業委託

**Q** 「産後、体調不良等により家事を行うことが困難な家庭に」と説明にあるが、体調不良時の保育園の送迎等を含むか。

**A** 産後ヘルパーは家事援助が対象で、今のところ育児支援は考えてない。



## コンビニ設置のAED（自動体外式除細動器）

### AED賃借料

**Q** 点検などどう管理するのか。

**A** 設置したAEDは自動管理ができ、電池量等を自動チェックし、GPSを使って毎日消防本部へデータを送信する仕組みである。



コンビニに設置されたAED

### 【反対討論】

愛知高速交通（株）に対する平成27年度の市の負担は、24億2,000万円ほどになる。更にリニモの乗客増対策としての長久手中央、公園西駅周辺の開発負担は大きく、学校施設の整備や交通渋滞対策の負担も懸念される。長期にわたり市の財政負担が危惧される内容を含む予算に反対する。

### 【賛成討論】

地域が主体となり固有の課題に取り組むまちづくり協議会の設置、元気な高齢者をはじめ市民のボランティア活動を支援する地域福祉ポイント事業、市民が安心して地域活動に参加できる市民活動災害補償制度が実施される。早朝、土曜保育の拡大は、今後他の保育園にも拡大することを望み賛成とする。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

総務  
委員会

委員長 加藤 武 副委員長 吉田 ひでき 正木 祥豊 伊藤 祐司 水野 竹芳 川合 保生

## 平成26年度 一般会計補正予算

**Q** 繰越明許費の件数が多く、以前より増加している。職員のマンパワーが不足していないか。

**A** 繰越明許の理由は、入札の不調や工程の再調整などである。職員は一貫して増えており、翌年度へ繰り越される各事業は、現状の職員体制で執行できると考えている。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

## 教育長の給与、勤務時間 その他の勤務条件に 関する条例の廃止

**Q** 今回の法改正により教育長が市長の下に位置するよう見える。その状況下で、教育委員会の独自性は担保されるか。

**A** 今回の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改定により教育長任命権者は市長となるが、市長と教育委員会の立場が対等であることは法律で担保されている。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

## 職員の給与に関する 条例等の一部改正

**Q** 近隣市との調整はしていないのか。

**A** 人事院勧告に則しているため、特に近隣市との調整はしていない。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

## リニモの赤字補填

**Q** リニモの赤字補填は全額愛知県が行うとのことであった。本市の愛知高速交通（株）に対する予算措置は総額で56億円程度に膨らむ見込みであるが、これに見合う県有地の提供などを愛知県へ求めてはどうか。

**A** 愛知県が損失補償する契約に基づき責任を負うことは認識している。本日の委員会でこのような意見があったことを、愛知県に伝える。

### 【賛成討論】

リニモは、本市にとって大切な資源である。今後は街の活性化に資する経営を期待する。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決



「援助は続くよ どこまでも!」では困る

# 教育福祉 委員会

委員長

岡崎 つよし

副委員長

すえ 規代

佐野 尚人

加藤 和男

木村 さゆり

原田 秀俊

じんの 和子

## 平成27年度 国民健康保険予算

**Q** 特定健康診査目標受診率を55%と見込むとのことだが、昨年度の実績はどうか。

**A** 暫定で50.9%である。

**Q** 低所得者世帯の保険料の軽減が拡大されるがどう説明するか。世帯全員の確定申告がないと軽減の対象にならないことを周知しているか。

**A** 該当世帯に年一回、所得申告勧奨をしている。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

## 平成27年度介護保険 予算

**Q** 前年度より給付費115.6%増に対し、保険料140.2%の大幅増はなぜか。

**A** 第6期計画(平成27年~29年度)の初年度であり、3か年の給付費を見込んで保険料を決めている。1年ごとに給付費は増えていくため歳入と歳出で伸び率を比較すると差が出る。

**Q** 事業所の介護報酬の減額や介護職員の処遇改善はどうか。特別養護老人ホームへの入所対象が要介護3以上になるが、施設利用料は減るのか。

**A** 特別養護老人ホームでは、個室は、要介護5が947単位から894単位に減額される。処遇改善は事業所の判断になる。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

## 平成27年度後期高齢者 医療予算

**Q** 保険料は所得に応じて計算しているが、平均額、上限額、下限額はいくらか。

**A** 平成27年1月末時点で一人あたりの保険料が11万2,072円、上限額57万円、下限額4,500円である。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

## 保育所の設置及び管理に 関する条例の一部改正

**Q** 定員数が増えるが、保育士の配置はどうか。

**A** 変わらない。

### 【賛成討論】

定員数が増える中、保育士数が変わらないことは懸念される。現状を見て保育士の確保に努めることを要望する。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決



保育園の定員数は増えるが設置基準の面積要件はクリアしている

くらし建設  
委員会

委員長

副委員長

青山 直道

田崎 あきひさ

さとう ゆみ

水野 とみ子

浅井 たつお

丹羽 茂雄

## 平成27年度 卯塚墓園事業予算

**Q** 「墓地区画使用料」及び「墓地区画管理料」の詳細は。

**A** 「墓地区画使用料」は、164区画×113万円と100体×15万円の合計で2億32万円。また、「墓地区画管理料」は、164区画×8,500円で139万4,000円となる。県へ建築確認申請の手続きを行い、できるだけ早く管理棟で販売手続きをするようにしたい。

**Q** 新たに整備する墓地と既存の墓地の管理費が異なるが、どのように考えているか。

**A** 既存の墓地の管理費は年間3,000円。新たに整備する墓地は「芝生型」となり、区画内の芝生の管理等も管理者が行うため、従来の「和型」の墓地に比べて管理費が高くなる。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決



整備工事中の卯塚墓園

## 平成26年度公園西駅周辺土地区画整理事業補正予算

**Q** 現地事務所管理費が全額減額されたが、現地事務所が必要になることはないのか。

**A** 事業のピークは平成27年度から平成28年度にかけてと考えており、事務は現状どおり市役所で可能と考えている。将来的に公益施設となる建物の一部を現地事務所として間借りする案も考えたが、現時点で具体的な案が出てないので、平成27年度も予算計上を見送った。

**Q** イケアへの土地の引き渡しは平成26年度中に完了するのか。

**A** イケアへの保留地引き渡しは平成26年度末を予定していたが、イケア側から技術者不足、資材価格の高騰等を理由に着工の目途が立たないとの話があった。また、造成計画の見直しで造成のための土量を相当数減らせる見込みが出てきた。引き渡し時期を遅らせることで市とイケアの双方にメリットがあると考えられ、現在その調整をしているところである。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決



公園西区画整理地

# 代 表 質 問

政策  
グループ  
“楓”

丹羽  
茂雄  
議員



**Q** 時間外の防犯活動をなぜやるのか

**A** 県内で一番犯罪が多いため

**Q** 目的は何か。

**A** 市長 本市では、平成26年中の刑法犯認知件数は、900件となっており、名古屋市を除く県内の市でワーストワンになっている。犯罪を減らすため、幹部職員を時間外にパトロールさせている。

**Q** 市長は公職選挙法を理解しているか

**A** 当初は至らない点もあった

**Q** 共生ステーションで市民にコーヒーを、ご馳走した事があるか。

**A** 市長 よく行き、コーヒーを出した事があったと思う。



都市緑化フェアに伴い整備される緑道

**Q** マイナンバー制度の準備はできているか

**A** 予定どおり進めている

**Q** 今後のスケジュールはどうか。

**A** 行政経営部長 平成27年10月に市民へ番号通知、平成28年1月には個人番号カードを交付し利用開始となる。

**Q** 都市緑化フェア開催にあたり市の取り組みはどうか

**A** 香流川周辺の整備をする

**Q** 万博開催時には、多くの市民が自転車を利用して会場に行った。香流川緑道周辺の整備は、平成27年度予算に組まれているか。

**A** 暮らし文化部次長 香流川緑道に花を植えるなど、平成27年度予算に整備費を入れている。

「創」

岡崎  
つよし  
議員



**Q** 食物アレルギー疾患別の人数は

**A** 保育園80人、小学校164人、中学校76人

**Q** 学校生活管理指導表（アレルギー用）に記載する食物アレルギー別の人数はどのようか。

**A** 教育部長 小中学校合わせて卵85人、果物52人、乳43人、ピーナッツ29人、甲殻類26人。

**Q** 給食時の誤食を防ぐためにトレイの色、食器の変更はしているか。



食物アレルギーに関するパンフレット



**A** 保育所では専用のトレーを使用し、学校は記名容器で対応している。

**Q** 災害時のアレルギー対応非常食の備蓄はどのようなか。

**A** ご飯類を2万7,000食備蓄しており、そのうち約60%は食物アレルギー対応品である。

**Q** 災害時は混乱も予想されるが、備蓄食を100%アレルギー対応品としてはどうか。

**A** 暮らし文化次長 今後の課題として検討する。

### まちづくり協議会の設置について

**Q** 平成27年度に市が洞小学校区と西小学校区をモデル地区としたのはなぜか。

**A** 総務部長 既に地域共生ステーションが整備されていることや住民同士の絆づくりが求められる地域であるため。

**Q** 協議会の理念を地区の市民に対して示す必要があるのでは。

**A** 暮らし文化次長 理念はその地区の将来像であり、地域住民が考えることが重要である。

### Q N-バスのルート見直しはいつか

**A** 平成27年度中には、詳細な見直し案が確定する

**Q** 南部線は市役所まで乗り継ぎなしで行けるのか。

**A** 暮らし文化次長 多くの要望を頂いており、課題と考えている。

長久手  
市民  
くらぶ

加藤

武  
議員



**Q** 「日本一の福祉のまち」の平成27年度の予算編成はどのようなか

**A** 3つのフラッグで「日本一の福祉のまち」の実現を目指す

**Q** 市長就任3年半になるが、「日本一の福祉のまち」に関する実績はどのようなか。

**A** 暮らし文化次長 着実に地域でまちづくりの動きができています。様々な方たちと一緒に、まちづくりに取り組んでいきたい。



新年度予算記者発表資料

**Q** 幸せが実感できるまちづくりはいつ頃実現するのか。

**A** 具体的な時期は明言できないが、着実に動き出している。

**Q** 保育料、高齢者医療費、介護保険料を無料化し「日本一の福祉のまち」をつくってはどうか。

**A** 副市長 財政的な負担が多くなる。所得が増え高齢者が活動すれば幸福度が高まっていく。

**Q** 岩作旧市街地の狭あい道路の拡張は実現するのか

**A** 道路整備計画をつくり、優先順位をつけていく

**Q** セットバックした土地を適正な価格で買い取らないか。

**A** 建設部長 固定資産税路線価の2割で買い取ることができる。

**Q** 平成27年度予算に道路拡張の予算がないが、予定はいつ頃か。

**A** 分筆登記委託、民有地購入の費用計上している。工事は用地確保後に措置する。

### 市内のスポーツ施設の開放について

**Q** 市内のスポーツ施設を月曜日開放しないか

**A** 暮らし文化部長 杵ヶ池、市民テニスコートは開放を検討していく。体育館は職員の配置を検討して、その後開放していく。

**Q** 人工芝コートに改良しないか。

**A** 杵ヶ池テニスコートは改修工事の時に検討していく。

公明党

水野とみ子  
議員



## Q プレミアム商品券の発行を

### A 実施する方向で検討

**Q** 「まち・ひと・仕事」を創生する戦略を立てるための人材確保はどのようか。

**A** 市長公室長 今後、市民をはじめ広く各界各層にお願いしたいと考えている。

**Q** 国は、2014年度補正予算で「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を決定した。活用をどう考えているか。

**A** 交付額は、「地域消費喚起・生活支援型」2,690万5千円、「地方創生先行型」1,818万6千円である。申請に向けた協議の詰めをしている。

自治体	名称、プレミアム率(%)	特徴、効果など
さいたま市	プレミアム付き共通商品券(12%)	スーパーやチェーン店が地元商店街などと連携し、地域一体で推進(10年)
埼玉県	プレミアム付き商品券(全市町村の8割が30%)	2014年度補正予算で全63市町村に約42億円の予算措置
相模原市	第2回プレミアム付さがみはら商品券(10%)	プレミアム分の約2.7倍の新たな消費を喚起(09~10年)
新潟市	合併10周年記念プレミアム付き商品券(10%)	2014年5月に発行総額11億円が約2週間で完売
名古屋市	なごや商店街プレミアム商品券(10%)	2000年に「元気商品券」の名称でスタートし、好評を得て継続
大阪府	ぎょうさん買うたろう!商品券(15%)	プレミアム分の約3.4倍の新たな消費を喚起(09年)
神戸市	こうべ買っ得商品券(10%)	プレミアム分の約7倍の新たな消費を喚起(09年)
鳥取市	スーパープレミアム付き商品券(20%)	プレミアム分の約2.6倍の新たな消費を喚起(09年)

全国の主なプレミアム付き商品券

**Q** プレミアム付き商品券は、これまで実施地域等で効果の実証がある。発行を考えないか。

**A** 本市の交付額は、算定基準により人口5万人程度の市の中で最も低い。実施する方向で検討する。

## Q 地域の人づくりとは

### A まちづくり実現の人材育成

**Q** 予算概要に「地域の『人づくり』を重点的に行い、市民主体のまちづくりをさらに進めるという予算編成のもと」とある。具体的にどのようなことか。

**A** 総務部長 市民と行政がともに汗をかいて絆を育む「新しいまちづくり」を実現するためには、まちづくりを担う人材の育成、言い換えれば、地域の「人づくり」が重要ということ。

**Q** 2地区が「まちづくり協議会」設置目的で選定された根拠は。

**A** 暮らし文化部長 西小校区は高齢化が進み、市が洞小校区は人の流動が激しい対照的な地域であるため。

**Q** 地域福祉ポイント制度は、認知症の方等への支援も可能か。

**A** 福祉部次長 検討してみる。

伊藤  
祐司  
議員



## Q 行財政改革の成果は

### A 3事務事業を廃止、18事務事業を統合した

**Q** 行政評価システムでは金額ベースでの無駄が確認しづらいのではないか。

**A** 行政経営部長 システムを発展させ、透明性を保ち、コスト意識を持って事務改善に取り組む。

**Q** 行政改革大綱の見直しをしないか。

**A** 見直しもしくは新たな方針、プランを策定する。

## Q 農村自然環境整備事業の再整備を

### A 検討する

**Q** 総額2億2千万円余を投じ、目的どおりに利用できない状況下において、維持管理と利用手法検討だけで費用対効果が十分あるといえるのか。

**A** 暮らし文化部長 再整備を含め検討する。

**Q** 街路灯のLEDを進めないか

**A** 経済性などを考慮し検討する

**Q** 全街路灯基数と年間の球切れ等の件数は。

**A** 建設部長 支柱式483基のうちLED灯30基、不点は年平均90基強となっている。

**Q** 地域住民生活等緊急支援のための交付金で何を行うのか

**A** プレミアム付き商品券を予定

**Q** 予算規模はどれくらいか。

**A** 市長公室長 「地域消費喚起・生活支援型」では2,690万5千円、「地方創生先行型」では、1,818万6千円が限度額として示されている。

**Q** 地方創生先行型としては何を検討しているのか。

**A** 平成27年度当初予算案の中から対象となりうる事業で詰めの協議中である。



利用者がほとんどない農村自然環境整備事業「修景・観察広場」

正木  
祥豊  
議員



**Q** 50年先のまちづくりを支える税金はどうか

**A** 税金の現状維持は困難となる

**Q** 少子高齢化における税金確保はどうか。

**A** 総務部長 本市の人口は増加傾向にあるため、都市基盤を整え、義務教育施設や子育て環境の整備を基に各種施策により人口増加を支えることで税金の確保に繋げたい。ただし、開発に伴う税金増対策も限度があるため、法人市民税等の税率の見直しや徴収率の向上等複合的な取り組みで税金の現状確保をし、一方で行政経費の最大限の削減を図る。

**地域振興券の取り組みについて**

**Q** 本市ではいつ取り組むのか。

**A** 市長公室長 国の地域住民生活等緊急支援交付金事業プレミアム商品券のことかと思うが、実施に向け調整を進めている。

**Q** 名古屋市の敬老パス導入について

**A** 初期費用、年間の運営費に多額の経費が掛かると見込まれるので慎重に検討する

**Q** 予算面については尾張旭市長久手市衛生組合の解散により、年間七千万円弱の資金源がある。多くの高齢者はこれに期待している。その思いの一通を披露する。「自分の健康と仲間づくり、学習などを生き甲斐に、リコモ、地下鉄と乗り継いでもリタイア前はあまり負担に思わなかった。リタイア後、減収のなかで一回交通費1,000円は厳しく、レッスン回数も増やせず、心もしぼむ。ロスタイムとして限られた時間、希望を持って過ごしたい思いは私だけでないと思う。」

**A** 市長 高齢者の願望を承った。リコモのIC化を見ながら考えたい。



期待される敬老パス。地下鉄東山線

原田  
秀俊  
議員



**Q** 2050年に向けて創生するまちづくりとは

**A** もっと先を見通したまちづくりを今から考えていく

**Q** 格差拡大を防ぐために長久手市は何ができるのかと、考えをめぐらせることが市長はあるのか。

**A** 市長 行政だけで考えるのではなく皆で考える力を付けないとうにもならない、皆さんの力を借りたい。

**Q** 吉田市長になってから、逆に福祉を削り、大規模開発優先ではないか。また、吉田市長は町長になる前は、クレームのように役場に盛んに要望を突きつけていた。その事で、当時、行政は大変困ったとの話が伝わって来ているがどうということか。

**A** 事実を調べてから話しをして欲しい。

**Q** 吉田市長が社会福祉法人の理事長の時に、どういった苦情を役場に持ち込んでいたか。

**A** 副市長 詳細に知らないが、事業として様々な補助金の要求をされた事は記憶にある。我々が承知している以上の事を厚労省が先にモデル事業として社会福祉法人にやらせるケースがあり、自治体に情報がなく、社会福祉法人に沢山あって、戸惑いがあったこともある。自治体の勉強不足もあり申し訳なかったなという事もあった。

吉田  
ひでき  
議員



**Q** 市のイベント件数は

**A** 821件  
(平成26年)

**Q** この3年間で市が主催する行事・イベント等の件数は。

**A** 行政経営部長 平成24年は600件、25年は699件、26年は821件と1年ごとに約100件増えている。

**Q** 自治会関係者や市民から行事等に対して、苦情・要望等は届いているか。

**A** 平成25年度は8件、26年度は3件のご意見・要望等が届いている。

**Q** 行事の総合的な取りまとめは、どの課がしているのか。

**A** 取りまとめている課はない。

**Q** 昨年11月の「市内一斉防災訓練」実施後に市民、自治会連合会、職員等からどのような「意見」が出たか。

**A** 市民から「参加者体験型訓練は昨年より充実していた。」地域の関係者から「民生委員児童委員と連携し避難行動要支援者の安否状況の報告訓練ができた。」「愛知淑徳大学により炊き出し、愛知医科大学看護学生による健康チェック



長湫東保育園に植樹されたケヤキ

が行われ、地元学生と連携を取ることができた。」職員からは「地域の関係者のリーダーシップが発揮され、昨年度より地域主体となっていた」との意見があった。今後はこの防災訓練検証会での意見を来年度の防災訓練に反映させる。

## 交流会で意見交換はできたか

**Q** 「みんなで育む公共交通交流会」が開催された。意見交換会と書かれていたが、意見交換された人数は。

**A** 行政経営部長 参加者50名の中、4名。

**Q** 参加できなかった多くの住民の「声」や「意見」は聴かないのか。

**A** 今後も地域公共交通の活性化に向けた市民参加型の取組を計画している。活動部隊となる公共交通応援隊メンバーを現在募集しているので、参加頂き様々なアイデアを頂きたい。

田崎あきひさ  
議員



## 政治と金について関係を律するべきではないか

### A 地域として支え合う仕組みづくりを進めていく

**Q** 補助金を交付する側が受ける側から献金を受けたり、パーティ券を購入させたりしていることが発覚し、大臣が辞任するなど問題となっている。

長久手市長たる立場にある方も社会福祉法人や自治会、土地区画整理組合、業者などへ補助金を交付する側にある。

先日の代表質問において市長はコーヒーを市民にふるまっていたこと、後援会が年賀状発送をしていたことを議会で認めた。だからこそ、そういう団体から選挙応援などあらためて気をつけていただ

きたい。市長は一連のお金の問題についてどう認識しているか。

**A** 市長 コーヒーの問題は社会福祉法人のコーヒーを飲んでもらいたかったからだが、飲ませたことは良くないと思っている。お金の問題はご指摘のとおりだ。

**Q** 市長は『減税より減債』と公約したが、市長が就任してから地方債(借金)の残高推移はどうなっているか。

**A** 総務部長 地方債残高について市長就任前の平成22年度は総額146億4,000万円だが、平成27年度末の見込みは170億5,800万円余と増加になる予定。

**Q** 基金の取崩しはどうか。

**A** 市長就任前の平成22年度末から比較すると、基金を取崩した総額は45億7,100万円余となる見込。

## 個人情報不正取得の抑止を

### A 早々に取り組む

**Q** 住民票などの写しを第三者に交付した際、交付の事実を本人へ通知し個人情報の不正取得による被害を抑止する制度の展開を。

**A** 総務部長 早々に事前登録の受付ができるようする。



「みんなで育む公共交通交流会」案内チラシ

年度末地方債残高の推移

単位：千円

	H22	H23	H24	H25	H26(見込)	H27(見込)
一般会計	6,749,654	6,749,637	6,748,851	6,746,411	6,616,145	7,204,979
特別会計	7,890,645	7,836,617	9,118,679	8,716,424	8,857,330	9,853,067

年度末基金残高の推移

単位：千円

	H22	H23	H24	H25	H26(見込)	H27(見込)
一般会計基金計	6,163,133	5,790,359	5,343,859	4,488,401	4,404,119	3,466,039
特別会計基金計	2,436,606	2,146,302	2,031,960	1,986,871	1,692,604	562,538

「減税より減債」を掲げた市長だが、地方債残高は増加し、基金も取崩され財政が不安だ

# 一般質問

じんの  
和子議員



**Q** 最終的に本市のリニモ負担は金利を含めいくらか

**A** 総額が62億128万5,000円

**Q** 今回の第二次支援28億3,900万円で最後とするべき。今後追加出資はないか。

**A** 行政経営部長 赤字補てんでの経営支援はこれが最後。今後10数年は経営が安定。

**Q** 本市は今後いくら返済し続けなければならないか。

**A** 平成27年～46年までの返済額は、利子を含め18億8,350万円余。

**Q** リニモの新たな経営体制の重点策は。

**A** 長期的ビジョンを持ち専任で経営に関わる者の人選と聞く。



リニモへの第2次支援分は、28億3,900万円

**Q** リニモ利用者数予測が平成40年に1日あたり2万6,200人は厳しくみえたか。

**A** 愛知高速交通（株）が専門の弁護士により検証。

**Q** 認知症ケアパスの作成・普及の取組みは

**A** 平成26年度中の完成を目指す

**Q** 認知症地域支援推進員の配置は。

**A** 福祉部長 平成30年4月までに配置できるよう検討。

**Q** 「男性のための介護教室」を開催しないか。

**A** 先進自治体の状況を確認し研究。

## 長湫北保育園の改築

**Q** 長湫北保育園の建設予定地はどこか。

**A** 福祉部長 鴨田公園に隣接の長湫中部1号緑地。

**Q** なぜ移設新築工事計画が遅れたか。

**A** 子どもにとってより良い保育環境、安全な施設とする検討や緑地及び防災機能を含んだ全体計画の調整に時間がかかっている。

**Q** 近隣住民への説明会などはどうか。

**A** 基本設計を固めた後、近隣住民へ説明会を開催。平成27年度中に着工、28年度中に開園できるよう進めたい。

青山  
直道議員



**Q** イオンのオープンは

**A** 事前協議中

**Q** イオンのオープンの見通しは。

**A** 建設部長 長久手市美しいまちづくり条例に基づく事前協議申請の内容を審議している。終わり次第、同条例に基づく開発協議への移行を判断する。その後、開発協議の合意による協定の締結を経て、都市計画法に基づく確認申請がされ、大規模小売店舗立地法に基づく届出から2か月以内に、住民を対象にイオンが説明会を開催し、その中でオープン時期の見通しが公表される。



古戦場公園再整備基本構想（案）

**Q** 事前協議が終わらない理由はなにか。

**A** 行政経営部長 内容は交通処理を始めとする周辺環境、外観イメージ、地域への貢献、生活環境などいろいろある。特にイオンは今までになく規模が大きいので周辺への影響を心配している。

**Q** 大規模小売店舗立地法の申請はいつ頃の見通しか。

**A** 順調に進めば近々。

**Q** デッキの計画は。

**A** 建設部長 駅前広場上空に、駅と2号公園及び店舗とを繋ぐ幅員6mの屋根付きの歩行者デッキを整備する計画。

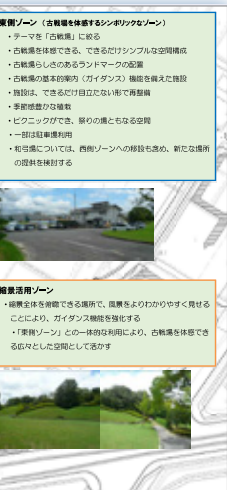
**Q** 古戦場公園再整備計画(案)、郷土資料室、弓道場をどの様に考えているのか。

**A** 建設部長 郷土資料室は、現在手狭で老朽化も進んでいる。西側ゾーンに新たに資料館を設け、東側ゾーンには古戦場の基本的情報のガイダンス施設を設ける。また弓道場は、新たな場所の提供を検討する。

**Q** 駅からのアプローチはどのように考えているのか。

**A** 隣接する大型商業施設や駅前広場、さらにはリニモなどの公共交

通との連携を進めていく。連携を進める上で必要な人の動線、長久手古戦場駅からのアプローチを今後検討する。



浅井たつお 議員

**Q** 街の構造に着目を

**A** 歩行を補完する交通ネットワークを構築

**Q** N-バスを乗継ぎしなくてよいまちづくりを。駅前に病院、スーパーなど市民生活に欠かせない業種の集積を施策として推進しないか。

**A** 行政経営部長 生活利便施設の集積や乗り物移動距離の短縮は理想であるがN-バス、リニモ、名鉄バスに加えて徒歩や自転車を活用しながら移動利便の向上が必要と考えている。

**Q** 人が暮らす地域内に民間、市営または、地区の皆さんで経営する「ミニスーパー」、コンビニに

加えて生鮮食品を少し増やしたお店があれば日常の歩行圏で自活ができる。今から「歩行圏まちづくり」について研究しないか。

**A** 公共交通のネットワークを構築することが重層だと考えている。

**Q** 瀬戸大府東海線高根山部分を開削トンネル工法で

**A** オープン構造で整備する

**Q** 瀬戸大府東海線は計画から半世紀が経過し、計画された昭和33年当時とは環境意識が大きく変わった。建設技術・工法も大きく進歩し、自然環境と道路建設の共生が可能になった。

万博・COP10開催の地にふさわしい、自然環境と交通環境が両立できる「開削トンネル工法」での早期開通を求める。

**A** 建設部長 工法の自然環境に対する一定のメリットは確認しているが、重要な動植物への影響も最小限であるとの県の見解に従い、現計画で速やかに進めるよう県に協力していく。



蒲郡荒子トンネル、古墳を移築、開削トンネルの上には散策路を整備

木村 さゆり 議員



## Q 認知症予防に対する取り組みは

**A** 回想法教室、あたまいきいき教室などを行っている

**Q** 認知症予防に対する本市の取り組みはどのようなか。

**A** 福祉部長 介護予防事業として主に要支援・要介護状態となる可能性の高い二次予防事業対象者に対して昔の思い出話をして脳を活性化させる「回想法教室」を実施している。また、今年度から、一般の高齢者である一次予防対象者に対して、脳トレやストレッチ等を行う「あたまいきいき教室」を実施している。

さらに、気づきの機会として、二次予防対象者把握事業として実施している介護予防のための基本チェックリストの結果アドバイス票の中に、認知症に関するチェック項目を設け、早期相談、治療につなげる試みも行っている。

**Q** 「あたまいきいき教室」の参加状況と参加者の声はどのようなか。

**A** 2回開催し、参加者は31人。参加者の声は、「教室に参加して変化があったか」という質問に対し、約65%の人が「あった」と回答し、「元気になった」「日頃から取り組みたい」といった意見をいただいている。

**Q** 松江市では、スーパーと協力して介護予防教室を行っている。送迎つきで、帰りには買い物ができる。今後こういった取り組みが必要ではないか。

**A** 介護予防と買い物がセットとなった取り組みで高齢者のニーズに応えた事業であると思う。これから高齢者が増加する中で、今後このような取り組みも必要になっていくものと思うので、松江市の状況を確認し参考にして今後研究していきたい。

佐野 尚人 議員



## Q N-バスの新たなニーズの創出を

**A** 編成の参考にする

**Q** アピタや出店予定のイオン、イケアなど大型商業施設と市内の店舗をスイーツや雑貨などのカテゴリーに分けて結び、新たな公共交通のニーズを創出できないか。またワンコイングリメなどのメニューを飲食店に提案して、創出される新しいルートに医療機関もつなげて高齢者など交通弱者の外出支援や生活支援をできるのではないか。

**A** 行政経営部長 今後の編成の参考としたい。

## Q 放課後子ども教室の拡充を

**A** 定員増で対応する

**Q** 放課後子ども教室を拡充できないか。市が洞小でも学童保育所の仮運営が終わった後の特別教室で開設しないか。

**A** 福祉部長 既存の教室は定員増で対応したい。

年	平成24年 (2012)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)	平成52年 (2040)	平成62年 (2050)
各年齢の認知症有病率が一定の場合の将来推計人数/(率)	462万人 15.0%	517万人 15.7%	602万人 17.2%	675万人 19.0%	744万人 20.8%	802万人 21.4%	797万人 21.8%
各年齢の認知症有病率が上昇する場合の将来推計人数/(率)		525万人 16.0%	631万人 18.0%	730万人 20.6%	830万人 23.2%	953万人 25.4%	1016万人 27.8%

「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」(平成26年度厚生労働科学研究費補助金特別研究事業九州大学二宮教授)による速報値



**Q 障がい児のサポートは**

**A 新たな相談支援員を配置**

**Q** 第4期障がい福祉計画では新たなグループホームの開設を目標としているが支援施策の裏づけがなければ増やす事は難しい。

**A** 福祉部長 具体的な支援を検討する。

**Q バイオマス発電をしないか**

**A 考えていない**

**Q** 全国で70カ所もバイオマス発電を検討している。環境配慮型のまちづくりのなかで検討していないか。モリコロパークの樹木の剪定枝などを活用したり、南木曾町や阿智村清内路に長久手の森をつくり、木曾川上流域の森の整備を支援し、バイオマス発電の熱源となる木質チップの供給体制も構築できないか。

**A** 建設部長 現在は太陽光の発電しか考えていない。



公共交通の新たなユーザーの確保を

加藤  
和男  
議員



**Q 交通事故件数は**

**A 平成26年は3件**

**Q** 市内の交通事故件数はどのようなか。

**A** 暮らし文化部長 平成26年の交通事故は3件で、平成25年と比較すると2件2人増加している。

**Q** 交通事故多発警報・緊急事態宣言発令時の対応はどのようなか。

**A** 市役所と公民館に警報発令中の垂れ幕を掲示し、県道沿いにのぼり旗を出している。また、来庁者に対する啓発放送や青色回転灯付きパトロールカーにステッカーを掲示して一般ドライバーに対する啓発を行っている。

**Q** 市役所西北白針地内に信号はつかないか。

**A** 愛知警察署から優先道路が明確になっており、一時停止の規制もあるので信号機設置の優先順位は低いとの回答だった。交通事故が発生した交差点なので、市は交差点内に赤色のカラー舗装や速度抑制対策ドットの補修、注意喚起の看板を設置する。

**Q 市民農園「たがやっせ」の利用状況は**

**A 好評である**

**Q** 長久手の農業の将来をどう考えているか。

**A** 暮らし文化部長 「農あるくらし・農あるまち」を目指し、遊休農地を活用して田園風景を保存しながら、地産地消や食育を通して都市と農村の交流をいっそう推進し、誰もが「農」を身近に感じ親しむことのできる都市近郊農業を確立していきたい。

**Q** 市民農園「たがやっせ」の利用状況はどのようなか。

**A** 「たがやっせ」は66区画全て利用されている。来年度の募集には、定員を超える応募があった。



市役所西北白針地内の交通事故発生現場（平成26年12月14日）

さとう  
ゆみ  
議員



## 借金が増え、貯金が大幅減だが大丈夫か

### A 健全な財政の維持に努める

Q 借金(市債)が増え、貯金(基金)が大幅減の要因は何か。

A 総務部長 北中の建設や区画整理事業のために積み立ててきた基金を予定通り活用した。加えて建設事業の単価高騰、学校体育館の天井改修、小学校の増築や保育園の増設などによる。

Q 来年度リニモ支援に現金約10億円を支出することになっているが、財源はどのようなか。

A リニモ支援には特定の財源がないので、財政調整基金と土地開発基金を取り崩し一般会計に繰り入れて充てる。

Q 4年間で一人あたりの基金残高は半減した。今がお金の出ていくピークか。

A この先も大規模投資の事業が目白押しである。



文化の家の改修には9億6,700万円がかかり基金を崩す

## Q コミュニティ活動事業費補助金は有意義に使われたか

### A 適切に活用された

Q 税金だが、お神楽の衣装購入に問題はないか。

A 暮らし文化部長 地域伝統行事の継承であり問題ない。

Q テレビ、冷蔵庫、机いす、卓球台など買い物が多かった。交付要綱には財産処分の制限が書いてあるが、市は連合会や区が取得したものを把握しているか。

A 台帳を備えて備品管理をしたい。

## 投票率を上げるための市の取り組みについて

Q 4年前に比べて有権者が大幅に増えているが、何か対策はしているか。

A 総務部長 ポスター掲示場5カ所を人口増の地域に移動、下山投票所に駐車場を確保した。大幅な投票区の見直しは平成29年度を目途に行う。

## あの質問はどうなった

### 「非核平和都市宣言」

【平成15年12月定例会】

Q 平和を追求する姿勢はいつまでも必要だと思うので、「非核平和都市宣言」を提案する。

A その対応は十分考慮したいと思っている。

【平成16年9月定例会】

Q 「愛・地球博」の開催を控え、「非核平和都市宣言」を行い、全世界にその意義を発信すべきと考える。

A 非核平和は町民のすべての願いであり、努力もしたいが、現在のところ宣言をする考えはない。

平成25年12月定例会に議案として提案されるが、「非核平和都市宣言」の文案に異論が出て、市長は撤回した。

平成26年9月定例会に再提案され可決。

「非核平和都市宣言」文を記載した銘板が設置され、市民まつりでセレモニーが行われた。



セレモニーのようす

平成27年 第1回定例会 議案等審議状況

提出者	議案名	審議結果	さ	す	青	岡	田	吉	正	佐	加	木	水	原	じ	浅	加	伊	水	丹
			と	え	山	崎	崎	田	木	野	藤	村	野	田	ん	井	藤	野	羽	
			う	規	直	つ	あ	ひ	祥	尚	和	さ	と	秀	の	た	武	祐	竹	茂
			ゆ	代	道	よ	き	で	豊	人	男	ゆ	み	俊	和	つ	武	司	芳	雄
			み	み	み	み	み	み	み	み	み	み	み	み	み	み	み	み	み	み
市長	平成27年度一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
	平成27年度国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	平成27年度土地取得特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成27年度公共下水道事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	平成27年度農村集落家庭排水施設特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	平成27年度介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	平成27年度後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	平成27年度卯塚墓園事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	平成27年度公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
	平成26年度一般会計補正予算(第5号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	平成26年度農村集落家庭排水施設特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	平成26年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度卯塚墓園事業特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度公園西駅周辺土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
	教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例を廃止する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	行政手続条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	私立保育所通所助成金条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	愛知高速交通株式会社に対する出資	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
	愛日地方教育事務協議会規約の一部を変更する規約	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度一般会計補正予算(第6号)	可	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
固定資産評価審査委員会の委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公平委員会の委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
固定資産評価員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議会	市議会委員会に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長 川合保生は採決に加わらない。 ○は賛成 ×は反対

# 議会傍聴記

初めての傍聴であったことに加え、市長秘書インターンシップ実習生としての傍聴であったということもあり、議会がとても緊張感があったように感じました。面識のある議員の方にもお声かけできませんでした。

議会中は空気が張り詰めるのは当然のことだと思いますが、議会後、市職員の方や議員の方と傍聴者が交流できるような雰囲気があれば良いと思います。

愛知県立大学 平澤 七生子

せっかく市政に関心のある方々が傍聴されていると思うので、傍聴者の声を聴くということが大切だと感じましたし、まちの声を反映させることが幸福度の高いまちづくりに繋がるのではないかと思います。

また、今回の傍聴で長久手市が福祉に力を入れていると感じられたので、福祉を学んでいる学生の一人として、今回議論となった施策が今後実現されるか否か、注目していきたいと思います。

## TOPICS

市議会一般質問の録画映像をインターネット配信中



閲覧場所 長久手市議会ホームページ

長久手市議会

検索

<http://www.city.nagakute.lg.jp/gikai/>

しない!させない!求めない!

政治家の寄付行為は禁止

- お祭りへの寄付行為
- 病気見舞い
- 葬式の花輪、供花
- 開店祝い、落成式の花輪
- 町内会の催し物へ差し入れ



## 6月定例議会開催予定

(平成27年5月28日～6月15日 19日間)

月 日	曜日	開始時間	会議日程	議事事項
5月28日	木	午前10時	本 会 議	議案(上程・説明)
5月29日	金	午前10時	本 会 議	議案(質疑・委員会付託)
6月 1日	月	午前9時30分	本 会 議	一 般 質 問
6月 2日	火	午前9時30分	本 会 議	一 般 質 問
6月 3日	水	午前9時30分	本 会 議	一 般 質 問
6月 5日	金	午前10時	常任委員会	
6月 8日	月	午前10時	常任委員会	
6月 9日	火	午前10時	常任委員会	
6月11日	木	午前10時	議会運営委員会	
6月15日	月	午前10時	本 会 議	議案(委員長報告・討論採決)

6月議会への請願陳情の提出締切日は5月20日(水)正午です。

## 編集後記

「愛・地球博」が開催された10年前、まちは賑わいと活気にあふれていました。その後、宅地開発の成功により、長久手市の発展は誰の目にも明らかです。

さて、長久手市議会基本条例が4月1日施行となりました。目的は、「市民に分かりやすく開かれた議会の実現」「市民福祉の向上と市勢の発展」です。市民と議会をつなぐ『議会だより』の紙面づくりは、議会の活性化につながる大変重要なものだと思います。改選後の新メンバーに心から期待をするものです。(水野)

### 編集特別委員会

委員長 原田 秀俊  
副委員長 水野とみ子 佐野 尚人  
加藤 和男 加藤 武 伊藤 祐司